

項目	観点	教科書名							
		新しい道徳(2・東書)	かがやけ未来(11・学図)	はばたこう明日へ〔17・教出〕	道徳(38・光村)	生きる力(116・日文)	ゆたかな心(208・光文)	みんなの道徳(224・学研)	小学生の道徳(232・廣あかつき)
1 学習指導要領の教科の選択について	○道徳的諸価値について理解するために、どのように配慮されているか。	自分の生き方を主体的に考える教材、人との関わりを考え人間関係の大切さを扱う教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	自ら感じ考え、生きる喜びと強い心を養う教材、共に生きる精神を育む教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	自主・自律の精神を養う教材、実体験や行動化を図りながら考えを深める教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	自分のこととして考えられる教材、よりよい人間関係を築くことの大切さを扱う教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	自分の経験を基に深く考える教材、友達の意見を聞いて考える教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	課題意識をもち、よりよい生き方を考える教材、学びを広げ多様な学習につながる教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	肯定的なものの見方を培う教材、広い視野で他者を理解し尊重する態度を養う教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。	課題意識を高め主体的に考える学習を促す教材、自己の体験や経験に照らして考える教材を通して、道徳的諸価値を理解するように配慮されている。
	○自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるために、どのように配慮されているか。	自分との関わりで問題を見つけて考える教材、他者の立場を理解する複数の教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	対話により自分の考えを深められる教材、多様な立場から考える教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	新たな自分への気付きにつながる教材、異なる立場から考える教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	自分に置き換えて主体的な学びを促す教材、異なる視点から比較する教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	自分のこととして考えたいくなる教材、広い視野から考える教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	自分の経験や言動を振り返る教材、多様な感じ方や考え方を実感する教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	自ら課題を見つけ考える教材、異なる視点かじ方や考え方を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。	自らの体験や経験を見つめ考える教材、みんなで話し合いいたくなる教材を通して、自己の生き方についての考えを深められるように配慮されている。
	○道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、どのように配慮されているか。	自ら気付き主体的に考えて学ぶことのできる教材、日常生活に生かしやすい教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるように配慮されている。	登場人物の行動を自分ごととして考える教材、実生活に照らし合わせた教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	学びの手引きをもとに主体的な学習を促す教材、理解を深め行動化につながるような教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	問題意識をもつことができる問いのある教材、身近な出来事から行動を促すような教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	主体的に考えを引き出す教材、思考や対話を促し生活に生かそうとする教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	自ら考え多様な感じ方や考え方を実感するような教材、日常生活につながる教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	多様な形態を用いた学びを促す教材、日常生活の様々な問題に迫る教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。	問題解決的な学習を促す教材、自己の生き方について考えを深める教材を通して、道徳的実践意欲を育てられるよう配慮されている。
2 内容の程度及び取り扱いについて	<基礎・基本の定着のための工夫> ○内容項目の4つの視点「A 自分自身に関すること」、「B 人との関わり」、「C 集団や社会との関わり」、「D 生命や自然、崇高なものとの関わり」を通して、道徳性を養うための工夫が見られるか。	日常生活に即した教材、いじめ防止に関する直接的教材と間接的教材のユニット化により、実生活に生きてはたらく道徳性を養う工夫が見られる。	学年の重点項目を扱う複数の教材、いじめ問題と様々な道徳的価値との関連を図った教材により、多様な思考につながる道徳性を養う工夫が見られる。	スキル学習など学年に応じた教材、いじめ防止に関する社会的・教育的課題を扱った教材により、実践につながる道徳性を養う工夫が見られる。	学校・日常生活に即した教材、情報モラルやいじめ問題をユニット形式で示した教材により、発達段階を踏まえた道徳性を養う工夫が見られる。	身近な場面に基に考える教材、複数の情報モラルやいじめ問題をユニット形式で示した教材により、実態に応じた道徳性を養う工夫が見られる。	実態に応じて選択できる教材や重点内容を連続して扱う教材、いじめ防止に関する特設教材により、道徳性を養う工夫が見られる。	社会の様々な問題を扱った多様な教材、生命尊重の視点からいじめ問題に迫る教材により、日常生活に結び付く道徳性を養う工夫が見られる。	読み物教材と特設ページの組み合わせや、身近な話題からいじめ問題を考える教材により、生き方と結び付けた道徳性を養う工夫が見られる。
	<関心意欲を高め・主体的な学習活動を促すための工夫> ○問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等、多様な指導を進めるために、どのような工夫が見られるか。	問題を見つけて考える手引きや、カード作り・役割演技などの体験的な活動を取り入れた教材を提示することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	別冊で課題解決の道筋を示し、体験を通して道徳的行為を学習する活動を設定することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	導入時に学習する価値を明確にし、課題解決に向けた体験活動やモラルスキルトレーニングを示すことで、多様な指導を進める工夫が見られる。	自己との関わりで問題を考える手引きと、道徳的行為に関する体験的な教材を連動して活用することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	問題解決の道筋を示し、人間関係づくりやソーシャルスキルを体験的に学ぶ活動を設定することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	導入時に問いを、脚注には問題解決への道筋を提示し、よりよい人間関係の構築を図る活動を設定することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	自己を見つめ考えを深める手引きや、役割演技などの体験的な学習を示した手引きを活用することで、多様な指導を進める工夫が見られる。	課題意識や問題解決への意欲を高める手がかかりを示し、価値理解を広げ深める体験活動を提示することで、多様な指導を進める工夫が見られる。
	<個に応じた指導のための工夫> ○考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるようにするために、どのような工夫が見られるか。	読み物教材とコミュニケーション活動を組み合わせ合わせた活動の紹介や、手引きに学習の視点を示すことで、主体的に考えるための工夫が見られる。	考えをまとめる言語活動を適宜示し、別冊で課題解決を促す学習活動を提示することで、主体的に考えるための工夫が見られる。	言語活動を教材の中に取り入れて示し、導入でねらいを明確にして学びの手引きを示すことで、主体的に考えるための工夫が見られる。	話す・書く・討論・関連読書などの多様な言語活動を示し、学習の手引きにめあてを明記することで、主体的に考えるための工夫が見られる。	道徳ノートに自分や友達の考えを書く活動を取り入れ、学習の手引きに学習の方法を示すことで、主体的に考えるための工夫が見られる。	教材の最後に話し合いや関連読書などの言語活動や体験的な活動につなげる手引きを示し、1時間の流れを明確にするために工夫が見られる。	話し合いや考えを記述するなどの教材に適した言語活動を示し、本文にあえて主題名を記載しないことで、問いを見いだし主体的に考えるための工夫が見られる。	道徳ノートに自己の考えを振り返って書くことができ、学習の手引きを通して多様な学習活動を促すことで、主体的に考えるための工夫が見られる。

3 構成 配列 分量	○内容項目や発達の段階からみて、教材の構成・配列や内容の系統性については、どのような特色があるか。	目次は、学習内容や活動が分かるように、マークを付け色別で分けて表記しており、内容項目一覧表は、4つの視点で分けて表記していることに特色がある。	目次は、4つの視点で、それぞれ読みものマークを付けてあり、学習内容が分かるようにするとともに、内容項目一覧表には、学習の記録欄があることに特色がある。	目次は、教材の主題を把握して授業に臨めるよう内容項目ごとにまとめてあり、内容項目一覧表には、教材の内容項目ごとに色別で表記していることに特色がある。	目次は、学校生活の実態と発達段階を考え、年間を4つのまとまりに分けて色別で記しており、内容項目一覧表と教材の系統性を図で表していることに特色がある。	目次は、学習内容が分かるようにマークと色別で表記し、色別表記された内容項目一覧表の他にも、内容項目を概観する記述を図で表していることに特色がある。	目次は、学習内容が分かるよう番号を色別表記し、内容項目一覧表は、内容項目ごとに色別表記と、重点主題教材にマークも付けていることに特色がある。	目次は、学習内容が分かるよう番号を4つの視点で色別表記し、内容項目一覧表は4つの視点で分け、また他教科との関連が表記していることに特色がある。	目次は、発達段階に応じて学習できるように、時期と内容を考えた配列にし、内容項目一覧表は、色別で表記していることに特色がある。
	○内容の配列・分量には、どのような特色があるか。	全学年において「生命の尊さ」の教材を3つ取り入れるとともに、各学年で重点化した内容項目も複数の教材を配したところに特色がある。	学習指導要領総則に示されている各学年の重点化した内容項目においては、複数の教材を取り入れているところに特色がある。	各学年で重点化する内容項目を独自に設定し、それに応じて重点化した内容項目の教材を多く配したところに特色がある。	「生命の尊さ」を重点化し、各学年とも3つの教材を配し、発達段階に応じて系統的に学習できるようにしているところに特色がある。	いじめに関する問題に対応できる教材を多く位置付け、重点化する内容項目についても、複数の教材を配したところに特色がある。	「生命の尊さ」は全学年の重点項目として4つの教材を配し、各学年で重点化した内容項目も複数の教材を配したところに特色がある。	「生命の尊さ」「善悪の判断、自律、自由と責任」「親切、思いやり」には3つの教材を、各学年重点項目にも複数の教材を配したところに特色がある。	学習指導要領総則が示す重点化した指導内容を基に、各学年の重点項目に合わせて、複数の教材を配しているところに特色がある。
4 表記・ 表現	○学年の発達の段階に即した文や文章の長さ、段落、文体、挿絵、写真、さらに図・表等の表記、表現について、どのような工夫が見られるか。	本文は、読みやすいように行間を広げたり、行表示の位置を考えたりしている。少し太めの書体を使用しており、挿絵や写真を大きく掲載し、内容を理解しやすくしたところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいように1・2年生では文節で改行している。当該学年で習う全ての漢字に振り仮名が付けられ、配色に配慮された挿絵とデザインの使用に工夫が見られる。	本文は、読みやすいように平易で簡潔な文章表現をしている。判別しやすい配色の挿絵や、立体的で紙芝居風のイラスト、鮮明な写真を使用したところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいように教科書体を使用し、1年生は数字以外は漢字表記とせず平仮名が用いられている。興味を引く漫画や見開き一枚絵の挿絵を使用したところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいように当該学年以上の漢字には振り仮名が付いている。色調や色の組み合わせ等配色に配慮された挿絵やデザインを使用したところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいように発達段階に応じた文章量になっており、3年生までは全ての漢字に振り仮名を付けてある。見やすい配色の図表を使用したところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいようにユニバーサルフォントを使用し、読みやすく平易な文章表現で理解しやすくしている。視覚的に捉えやすい大きさの挿絵を配置したところに工夫が見られる。	本文は、読みやすいように当該学年の全ての漢字を含む未習の漢字全てに振り仮名が付いている。題材名に識別できる色やデザインを使用したところに工夫が見られる。
5 体裁 使用上の 便宜	○印刷、製本、紙質、文字の大きさ、使用上の便宜上等について、どのように配慮されているか。	AB判で、持ちやすくするため軽量化を図っている。あじろ綴じで開きやすく、再生紙や植物油インキを使用するなどの配慮がされている。	AB判で、読みものと活動に分冊して用途を明確にしてある。再生紙や植物油インキを使用するなどの配慮がされている。	AB判で、読みやすくゆったりとした紙面となっている。再生紙や植物油インキを使用するなどの配慮がされている。	B5判で、手に持ちやすく扱いやすい大きさになっている。軽くて裏写りにくい紙や植物油インキを使用するなどの配慮がされている。	AB判で、通常の上質紙より軽い再生紙を使用している。あじろ綴じで、植物油インキを用いて印刷するなどの配慮がされている。	A4変型判で、大判化による負担感軽減のために紙の厚みを抑え軽量化を図っている。植物油インキで印刷するなどの配慮がされている。	A4判で、大きな紙面である。環境に配慮した紙を使用し、無線綴じで植物油インキ、CTP方式で印刷するなどの配慮がされている。	AB判で、本冊の背に厚みを取り、別冊を本冊巻末に収納できるようになっている。再生紙や植物油インキを使用するなどの配慮がされている。